

第1回定例市議会

上田市政に疑問投げかけ追及

学力向上を目指し 教育プロジェクトを設置



▲新設された教育プロジェクトのメンバーと



▲長崎市立図書館を
視察



▲小中連携校の
福岡市立照葉小学校・
中学校を視察

札幌市議会自民党・市民会議は、平成25年度より、子どもたちの学力及び体力の向上等を目指すため「教育プロジェクト」(座長：五十嵐徳美市議)を設置し、精力的に調査活動を行い提言をまとめることとなりました。

近年、学校・家庭・地域における「教育力の低下」が叫ばれている中、教育格差を縮小し、しっかりととした学力を身に付けた未来の社会人を育てるため、教育の質の向上が求められています。国の教育と本市の教育との整合性を図り、今後の教育のあり方について議論を深めることが必要であると考えます。

今回、私も市議会議長としての立場とともに、会派内のプロジェクトのメンバーとして、子どもたちの未来のために、学力向上をはじめ、教育の諸課題について、どのような方策が良いのか、また、どうあるべきか等、積極的にプロジェクトに関わっていく考えです。

平成25年第1回定例市議会は、2月13日～3月28日の日程で開かれ、代表質問と第1部・第2部予算特別委員会で、25年度予算案や各種事業、条例案などを審議しました。

自民党・市民会議は予算案や今後の市政運営に対する姿勢、まちづくりにかかる事業の進め方などを取り上げ、上田市政に数多くの疑問を投げかけました。

とりわけ、各種事業の実施に当たり、事業展開を図るべきだと厳しく追及しました。

たつては、丁寧に市民に理解を求める、事業展開を図るべきだと厳しく追及しました。

自民党・市民会議は阿部英明議員(白石区)が代表質問を行い、上田市長の対応を追及しました。

質問項目は次の通りです。

1 市長の政治姿勢について

①まちづくり戦略ビジョンについて

②市民自治について

③市長のマニフェストの検証について

2 各種事業展開と経済等の影響について

①国際芸術祭開催について

②再開発「創世1・1・1・1区」複合施設のあり方について

③企業誘致における立地補助制度について

3 防災のための危機管理と災害対応について

①防災のための危機管理のあり方について

阿部英明議員(白石区)が代表質問

第2回定例市議会

プロフィール

経歴

・昭和40年5月11日 札幌市北区新琴似生まれ 48歳

・市立光陽中学校、北海道工業高校(現・尚志学園)を経て國士館大学体育学部卒

・平成7年4月、札幌市議選初当選(29歳当時最年少)

・平成11年、15年、19年、23年、連続当選(現在5期目)

②雪対策について
③道路維持対策と道路防災について

・予算特別委員会委員長

・経済公営企業委員会委員長

・環境消防委員会委員長

・総合交通・雪対策調査特別委員会副委員長

・少子化対策・青少年育成調査特別委員会委員長

・スポーツ振興議員連盟会長

・森林・林業・林産業活性化推進議員連盟会長(現)

・平成25年4月4日、第30代札幌市議会議長(現)

・議会運営委員会副委員長

・日韓友好議員連盟会長

・森林・林業・林産業活性化推進議員連盟会長(現)

・平成25年4月4日、第30代札幌市議会議長(現)

・札幌市立光陽小学校PTA会長

・札幌体操連盟会長

・札幌市立光陽中学校PTA会長(現)

・自由民主党札幌市支部連合会幹事長

・自由民主党札幌市支部連合会会長代行

(現)

・北海道尚志学園高等学校同窓会会長

・よさこい新琴似天舞龍神相談役(現)

・保護司(現)

・野球(光陽中学野球部キャプテン)

・スキーゴトコロ(國士館大学スキーパーク)

・スポーツ観戦(コンサドーレ札幌・北海道日本ハムファイターズ)

・北海道マラソン挑戦中



▲自民党・市民会議を代表して質問する阿部議員